

# 平成26年度事業報告書

社会福祉法人 階上町社会福祉協議会

## 会務の運営

### 1. 理事会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案	結 果
1	平成26年 5月26日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	13	1. 平成25年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表及び財産目録について 2. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 3. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会いきいきシルバーク事業計画並びに収入・支出予算(案)について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の補欠の委嘱について 5. 平成26年度共同募金配分申請事業について(協議)	原案認定 原案同意 原案同意 原案同意 原案同意
2	平成27年 1月30日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	13	1. 平成26年度社会福祉法人指導監査実施結果について(報告) 2. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会定款の変更申請結果について(報告) 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会理事の選任基準の一部を改正する基準の制定について 5. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員を選任する規程の一部を改正する規程の制定について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会経理規程の全部を改正する規程の制定について 7. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について	原案議決 原案議決 原案議決 原案議決 原案議決 原案同意
3	平成27年 3月24日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	13	1. 平成26年度共同募金配分事業変更計画について(報告) 2. 平成26年度自己評価実施結果について(報告) 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会役員等費用弁償規程の制定について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 5. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 6. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収入・支出予算(案)について 7. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の委嘱について 8. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会利用者からの苦情解決の取り組みに関する第三者委員の選考について	原案議決 原案議決 原案同意 原案同意 原案同意 原案同意 原案同意 選 考

## 2. 監事会

回	開催月日	開催場所	出席者数	内 容	結 果
1	平成26年 5月15日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	2	1. 平成25年度事業実施状況並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表、財産目録についての監査を実施	適正に処理されていることを認めた
2	平成26年 11月25日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	2	1. 平成26年度上半期事業実施状況並びに一般会計収入・支出計算書、貸借対照表、財産目録についての中間監査を実施	適正に処理されていることを認めた

## 3. 評議員会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案	結 果
1	平成26年 5月26日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	35	1. 平成25年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表及び財産目録について 2. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 3. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会いきいきシルバーク事業計画並びに収入・支出予算(案)について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会理事の補欠の選任について 5. 平成26年度共同募金配分申請事業について(協議)	原案承認  原案議決  原案議決  選 任 原案承認
2	平成27年 1月30日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	29	1. 平成26年度社会福祉法人指導監査実施結果について(報告) 2. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会定款の変更申請結果について(報告) 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について 4. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会理事の選任基準の一部を改正する基準の制定について 5. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員を選任する規程の一部を改正する規程の制定について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会経理規程の全部を改正する規程の制定について 7. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について	  原案議決  原案議決  原案議決  原案議決  原案議決
3	平成27年 3月24日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	30	1. 平成26年度共同募金配分事業変更計画について(報告) 2. 平成26年度自己評価実施結果について(報告) 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会役員等費用弁償規程の制定について 4. 平成26年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 5. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収入・支出予算(案)について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会利用者からの苦情解決の取り組みに関する第三者委員の選考について(協議)	一 部 修 正 議 決 原案議決  原案議決  理 事 会 選 考 の と お り 承 認

#### 4. 専門部会

##### (1) 総合企画部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成26年 6月16日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 車両更新・整備について 2. 理事・評議員の定数について 3. 社会福祉大会について
2	平成26年 12月4日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	4	1. 車両更新・整備について 2. 理事・評議員の定数について 3. 社会福祉大会について 4. いきいきシルバーバンク事業について
3	平成27年 2月25日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	5	1. 平成26年度共同募金配分事業変更計画(案)について 2. 自主財源について 3. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 4. 介護保険事業について 5. 役員等費用弁償及び会長報酬について 6. 諸規程の改正について

##### (2) 調査広報部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成27年 2月17日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	5	1. 平成27年度事業実施の検討について ①ハート生き活き事業について ②通所型介護予防事業について ③家族介護者交流事業について ④ボランティア推進校事業について ⑤幼児と老人のふれあい事業について ⑥社会福祉作文募集・文集発行事業について ⑦福祉広報事業(社協だより等)について ⑧福祉団体等事務局運営事業について ⑨調査活動について

##### (3) 生活福祉部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成26年 6月2日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. いきいきシルバーバンク事業について 2. 車両更新・整備について 3. その他
2	平成26年 12月4日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	6	1. 年末年越し給食サービスについて 2. 給食サービス利用料について 3. いきいきシルバーバンク事業について 4. ボランティア登録制度について

回	開催月日	開催場所	出席数	協 議 案 件
3	平成27年 2月26日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	5	1. 平成27年度実施事業の検討について ①福祉安心電話サービス事業について ②ほのぼの交流協力員等設置事業について ③ほのぼの交流会開催事業について ④給食サービス事業について ⑤福祉機器貸与事業について ⑥心配ごと相談所事業について ⑦地区敬老会助成事業について ⑧いきいきシルバーバンク事業について ⑨ボランティア活動の推進について

## 5. 幹部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協 議 案 件
1	平成26年 5月20日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	5	1. 平成26年度第1回理事会・評議員会提案議案について 2. 平成26年度第1回共同募金委員会運営委員会提案議案について 3. 平成25年度介護保険事業等実績について 4. 平成26年度社協会員会費について 5. 第64回三戸郡社会福祉大会について 6. 車両の更新・整備について
2	平成26年 9月4日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	4	1. 平成26年度第2回共同募金委員会運営委員会提案議案について 2. 平成26年度社協会費実績状況について 3. 第36回町社会福祉大会について 4. 定款変更について 5. 車両更新について 6. いきいきシルバーバンク事業について 7. その他
3	平成26年 12月22日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成26年度指導監査実施結果について 2. 平成26年度共同募金実績状況について 3. 平成26年度介護保険事業等実績状況について 4. 平成27年度町補助金・委託金交付申請内容について 5. 部会協議結果について 6. その他
4	平成27年 1月23日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成26年度第2回理事会・評議員会提案議案について 2. いきいきシルバーバンク事業について 3. 平成26年度共同募金実績について 4. その他
5	平成27年 3月18日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5	1. 平成26年度共同募金配分事業変更計画について 2. 平成26年度第3回理事会・評議員会提案議案について 3. 平成26年度第3回共同募金委員会運営委員会提案議案について 4. 心配ごと相談員、運営委員の委嘱について 5. その他

## 理事・監事・評議員

### 1. 理 事 (定数 15 名)

松 橋 竹 子  
平 野 悦 子  
寅 谷 修  
岩 城 恵 子

西 田 和 雄  
上長根 武 志  
阿 部 栄 子  
嶋 守 栄

十文字 倉 男  
小 沢 勝  
竹 本 肥 子  
引敷林 広 貴

(平成 26 年 5 月 27 日就任)

鳩 文 男  
石 川 清 人  
大 前 典 男

### 2. 監 事 (定数 3 名)

工 藤 靖 夫

野 沢 敏 雄

小 田 秀 彦

### 3. 評 議 員 (定数 40 名)

中 村 みさ子  
下 野 禮知子  
神 成 信 俊  
高 橋 一 郎  
中 島 孝 一  
濱 浦 清 志  
三 島 テル  
山 田 恵 治  
桑 原 一 夫  
小 室 行 弘

(平成 26 年 5 月 26 日就任)

佐々木 孝  
土 橋 秀 子  
上 重 一 男  
小 出 光 一  
日 向 登美男  
内 城 幸 子  
山 内 良 子  
荻ノ沢 俊 明  
鈴 木 晟 爾  
中 城 功

(平成 26 年 5 月 26 日就任)

地代所 幸 子  
境 光 雄  
松 川 純 悦  
左 舘 幸 雄  
寅 谷 正 美  
郷 州 満  
坂 井 幾 子  
大 江 和 夫  
中 田 正 夫  
笹 山 一 夫

(平成 26 年 5 月 26 日就任)

岩 谷 悦 子  
山 下 和 子  
上 勉 雄  
中 田 兼 雄  
坂 博 史  
坂 本 憲 子  
清 水 たか子  
荒 谷 正 壽  
野 沢 雅 浩  
畑 中 優 子

(平成 26 年 5 月 26 日就任)

# 実施報告

## I 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

### 1. 地域住民の主体的福祉活動の推進

#### (1) ほのぼの交流推進事業

1人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等が、地域で孤立することなく安心感をもって生活できるよう、ほのぼの交流協力員やネット協力員による訪問活動と、高齢者同士の交流や地域での仲間づくりを進めるため、ほのぼの交流会活動を、民生委員、区長、ほのぼの交流協力員等と連携しながら推進を図った。

##### ①ほのぼの交流協力員等設置事業

###### ○ほのぼの交流協力員連絡会議の開催

ほのぼの交流協力員チーフを対象として、事業推進のための連絡会議を開催した。

- ・期 日 平成26年6月26日(木)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(中会議室)
- ・参加者 19名
- ・内 容 ほのぼの交流会開催計画について、事業推進に係る質問意見について 等

###### ○協力員研修会の開催

ほのぼの交流協力員を対象として活動推進のための研修会を開催した。

- ・期 日 平成27年3月20日(金)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- ・参加者 42名
- ・内 容 ほのぼの交流協力員委嘱状交付(新任4名)  
講演「ボランティア活動の心構えについて」

講師：青森県社会福祉協議会 地域福祉課 課長代理心得 今 伸子 氏

###### ○情報交換会の開催

事業の取り組み状況や対象者の把握等のため地区毎に区長、民生委員、ほのぼの交流協力員、ネット協力員との情報交換会を開催した。

地区名	期 日	場 所	参加者	地区名	期 日	場 所	参加者
石 鉢	平成27年1月15日	石鉢ふれあい交流館	9	耳ヶ吠東	平成27年1月22日	耳ヶ吠東集会所	7
蒼 前	平成27年1月7日	蒼前集会所	9	荒 谷	平成27年1月23日	旧荒谷集会所	7
野場中	平成27年1月15日	石鉢ふれあい交流館	9	大 蛇	平成27年1月27日	大蛇三地区集会所	5
角柄折	平成27年1月9日	新田集会所	4	追 越	平成27年1月27日	大蛇三地区集会所	4
金山沢	平成27年1月13日	金山沢集会所	9	榊	平成27年1月28日	榊集会所	9
田 代	平成27年1月20日	田代集会所	9	駅 前	平成27年1月29日	駅前集会所	9
晴山沢	平成27年1月8日	わっせ交流センター	11	道 仏	平成27年1月29日	道仏集会所	5
平 内	平成27年1月8日	わっせ交流センター	5	小舟渡	平成27年2月3日	小舟渡集会所	8
鳥屋部	平成27年1月20日	森の交流館	7				
赤保内・助ヶ廻	平成27年1月22日	赤保内集会所	10	合 計			136

○地区別交流協力員・ネット協力員の状況

地区名	対象世帯	交流協力員チーム数	交流協力員数	ネット組織世帯	ネット協力員数
石 鉢	2 1	4	8	3	1 0 (1)
蒼 前	1 4	2	5	1	2 (1)
野 場 中	1 6	2	4	4	1 3
角 柄 折	8	1	4	1	3
金 山 沢	1 2	4	9	2	3
田 代	6	2	6	1	4
晴 山 沢	6	1	3	2	1 0 (1)
平 内	6	2	6	2	5 (1)
鳥 屋 部	1 0	2	6	2	1 0 (2)
赤 保 内	3	5	9	0	0
耳 ケ 吠 西	2				
耳 ケ 吠 東	1 3	1	6	2	5 (1)
荒 谷	3	1	4	0	0
大 蛇	4	2	3	1	3
追 越	4	1	3	3	1 4 (1)
榊	5	1	9	1	4 (2)
駅 前	1 9	4	1 2	6	1 9 (4)
道 仏	1 5	5	1 2	2	7 (2)
小 舟 渡	1 2	2	6	1	3
合 計	1 7 9	4 2	1 1 5	3 4	1 1 5 (18)

※ ( ) 内は、ネット協力員も兼ねているほのぼの交流協力員の人数

②ほのぼの交流会開催事業

ほのぼの交流協力員と連携・調整を図りながら、交流会の企画支援や計画的な開催支援を図るとともに、介護予防運動指導員等の派遣調整を行い、介護予防を取り入れた交流会の開催支援を図り、参加者同士の交流と地域での仲間づくりの推進を図った。

○交流会開催状況

地区名	開催回数	場 所	参加者	地区名	開催回数	場 所	参加者
石 鉢	5	石鉢ふれあい交流館等	141	耳ケ吠東	1 3	耳ケ吠東集会所等	274
蒼 前	5	蒼前集会所	122	荒 谷	3	旧荒谷集会所	63
野場中	5	石鉢ふれあい交流館等	154	大 蛇	5	大蛇三地区集会所	123
角柄折	5	新田集会所	108	追 越	4	大蛇三地区集会所等	60
金山沢	1 5	金山沢集会所等	145	榊	5	榊集会所等	141
田 代	6	田代集会所等	134	駅 前	5	駅前集会所等	174
晴山沢	7	わっせ交流センター	128	道 仏	3	道仏集会所等	77
平 内	5	わっせ交流センター	182	小舟渡	4	小舟渡集会所	132
鳥屋部	5	森の交流館	118				
赤保内・耳ケ吠西	5	赤保内集会所	184	合 計	105		2,460

※ 金山沢は、水無、野場、金山沢、長根班それぞれで開催。赤保内は、耳ケ吠西と合同で開催。



## (2) 緊急通報システム福祉安心電話サービス事業

協力員や民生委員、県社協（中央センター）、関係機関等と連携を図りながら、1人暮らしの高齢者等が住み慣れた地域で生活する上での、緊急時の身体的安全と精神的安心のため、365日24時間対応の機器設置及び近隣住民による見守り活動の推進を図った。また、利用世帯を訪問し機器の点検や通報確認・消耗品等の交換と利用者の状況把握を行うとともに、自己発信型安否確認システムを含めた事業周知に努めながら、互いに支え合うネットワークづくりの推進を図った。

○本年度設置台数 1台

○事業退会者数 6名

○年度末総設置台数 26台

○協力員数 85名

○協力員研修会の開催

・期 日 平成26年12月2日(火)

・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）

・参加者 21名

・内 容 講演「悪徳商法の手口と対処法」

講師：青森県消費生活センター 消費生活主任相談員 坂本 久美子 氏

## (3) 地区敬老会助成事業

75歳以上の高齢者を対象として、地区住民が主体となって開催する地区敬老会への助成と開催支援を図り、敬老意識の高揚と地域ぐるみの主体的な活動として推進を図った。

○敬老会しおりの作成 2,200部

○地区敬老会開催状況

地区名	開催期日	開催場所	対象者数	参加者			合計
				対象者	出席率	関係者等	
石 鉢	平成26年9月14日(日)	石鉢ふれあい交流館	132	54	40.9	20	74
蒼 前	平成26年9月14日(日)	居酒屋弁慶 夢の大橋店	151	40	26.5	13	53
野 場 中	平成26年9月15日(月)	石鉢ふれあい交流館	144	65	45.1	31	96
角 柄 折	平成26年9月14日(日) (3地区合同開催)	森の交流館	53	20	37.7	34	116
金 山 沢			102	30	29.4		
鳥 屋 部			74	32	43.2		
田 代	平成26年9月14日(日)	田代集会所	57	28	49.1	12	40
晴 山 沢	平成26年9月15日(月) (2地区敬老会)	わっせ交流センター	50	21	42.0	21	70
平 内			52	28	53.8		
赤 保 内	平成26年9月12日(金) (3地区合同開催)	八戸シーガルビューホテル	122	41	33.6	28	118
耳ヶ吠西			125	30	24.0		
耳ヶ吠東			95	19	20.0		
荒 谷	平成26年9月16日(火) (3地区合同開催)	大蛇三地区集会所	52	26	50.0	26	101
大 蛇			58	21	36.2		
追 越			57	28	49.1		
榊	平成26年9月19日(金)	榊集会所	66	27	40.9	30	57
駅 前	平成26年9月21日(日)	駅前集会所	124	54	43.5	21	75
道 仏	平成26年9月21日(日)	道仏集会所	104	32	30.8	63	95
小 舟 渡	平成26年9月26日(金)	小舟渡集会所	128	50	39.1	18	68
計			1,746	646	37.0	317	963

## 2. 当事者の社会参加の促進

### (1) 介護予防・地域支援事業の推進

高齢者の介護予防と生きがいの促進及び家族介護者支援のため、ハート生き活き事業、通所型介護予防事業、家族介護者交流事業を、町地域包括支援センターや関係機関との連携のもとに推進を図った。

#### ①ハート生き活き事業（生きがい持続教室）

ハートフルプラザにおいて毎週2回（月・木曜日）、入浴・健康相談を実施するとともに、舞踊・詩吟・手芸・裂き織の趣味講座の他、いきいき体操を実施し利用者同士の交流と生きがい活動を促進し、心身の健康保持と要介護状態への予防・啓発を図った。

○事業実施回数	91回（月曜日42回、木曜日49回）
○延べ利用者数	4,427名（月曜日1,647名、木曜日2,780名）
○実利用者数	79名（男性15名、女性64名）
○新規利用者	7名（女性7名）
○入浴サービス延べ利用者数	3,335名
○生きがい趣味講座実施状況	

講座名 項目	舞 踊	詩 吟	手 芸	裂 き 織	いきいき体操	合 計
実 施 回 数	48	46	49	89	23	255
参加延べ人数	289	198	341	425	256	1,509
講 師	重文字ユリ 木村キミ	石川 誠	竹本 肥子	奥山キミ子	熊谷 唱子 佐々木和子 小松 サチ 田中 綾子 山田 百子	

#### ②通所型介護予防事業（3ヶ月間2クール実施）

「運動器の機能向上」「口腔機能の向上」「栄養改善」の複合型プログラムとして、毎週1回、ハートフルプラザにおいて「わんつかげんき教室」を集团的・通所形態により実施し、要介護状態への予防を図るとともに、居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、二次予防事業対象者個々の状態に合わせた支援を図った。

#### 【実施期間・回数・参加者数】

- ・第1クール 6月～ 8月（12回） 参加者29名（男性2名、女性27名）
- ・第2クール 10月～12月（12回） 参加者26名（男性3名、女性23名）

#### ○運動器の機能向上（24回、1クール12回×2）

ストレッチ体操、筋力トレーニング、バランス感覚向上トレーニング、簡易な器具を用いた運動等を実施し、運動機能の維持と向上を図った。また、難易度の違うメニューを準備し、個々の体力や身体状況に合わせ実施し、上肢、下肢筋力の低下を予防するとともに、体力測定の結果から、握力、歩行速度、俊敏性、バランス感覚、足指力と全ての項目で向上が図られた。参加者の継続意欲向上を図るため、毎回課題を提示し、自宅でも運動に取り組めるよう推進を図った。

#### ○口腔機能の向上事業（2回、1クール1回×2）

歯科衛生士による口腔機能の向上の必要性についての教育と口腔清掃の自立支援、摂食・嚥下機能訓練を行い、口腔内の衛生状態や唾液嚥下などの機能の向上を図った。

#### ○栄養改善（2回、1クール1回×2）

管理栄養士による栄養相談、栄養教育を実施し低栄養状態の改善を図った。

#### ○指導スタッフ

理学療法士（1クール1回×2）、介護予防運動指導員（1クール2回×2）、看護師（24回）、介助ボランティア（24回：延べ86名）、社協職員（運動指導20回）

### ③家族介護者交流事業

介護者同士の交流と情報交換並びに心身のリフレッシュを図るため、在宅介護者の集いを開催するとともに、出張家庭介護講座を開催し在宅介護の技術と対応方法の習得を図った。

#### ○介護者の集いの開催（１回目）

- ・期 日 平成26年7月15日（火）
- ・場 所 秋田県小坂町
- ・参加者 14名
- ・内 容 康楽館観覧、小坂鉱山見学、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

#### ○出張家庭介護講座の開催

- ・期 日 平成26年11月7日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（教養娯楽室）
- ・参加者 16名
- ・内 容 講習「シーツ交換及び衣類の着脱」、「排泄の援助」  
講師：青森県介護実習・普及センター登録講師 看護師 鈴木 裕子 氏  
昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）、ミニ生け花教室

#### ○介護者の集いの開催（２回目）

- ・期 日 平成27年1月20日（金）
- ・場 所 洋野町アグリパークおおさわ
- ・参加者 12名
- ・内 容 講話「介護保険制度について」、「サービス利用について」  
講師：階上町社会福祉協議会 介護支援専門員 山地 徹  
昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

### （２）福祉団体等の育成支援

町内7福祉団体の事務局を担当し、会員加入促進による組織の強化を重点目標としてそれぞれの事業推進に努めた。

#### ○事務局担当福祉団体

- ①階上町老人クラブ連合会
- ②階上町身体障害者福祉会
- ③階上町手をつなぐ育成会
- ④階上町母子寡婦福祉会
- ⑤階上町共同募金委員会
- ⑥ボランティアサークルけやき
- ⑦階上町在宅介護者の会

### （３）ハートフルプラザ・はしかみの管理運営（指定管理事業）

利用者の平等な利用の確保や安全性・利便性の確保に努め管理運営を推進するとともに、利用者のニーズや意見・要望を把握しながら誰もが利用しやすい管理運営に努めた。

施設管理にあたっては、外部専門事業者を活用し適切な施設の維持管理に努め、設備機器については定期的な点検等により異常や故障の早期発見と町担当課や関係機関等との連絡調整を図りながら修繕等の対応を図った。また、職員はもとより利用者の理解と協力を得て、節電、節水等管理維持費の節減に努めるとともに、太陽光発電設備の有効的活用に努めながら管理運営を図った。

#### ○施設の利用状況

- ・利用回数 1, 231回（内使用料領収の回数：177回）
- ・月平均利用回数 103回（内使用料領収の回数：15回）
- ・利用人数 29, 079名（内使用料領収の人数：5, 084名）
- ・月平均利用人数 2, 423名（内使用料領収の人数：424名）

## ○図書の利用状況

- ・利用人数 844名
- ・月平均利用人数 70名
- ・利用冊数 2,543冊（児童図書733冊、一般図書1,810冊）
- ・月平均利用冊数 212冊（児童図書61冊、一般図書151冊）

## ○施設維持管理、設備機器点検内容

### ①浄化槽維持管理業務

保守点検：毎月1回、浄化槽清掃：年1回（12月）、水質検査：年1回（12月）

法定検査：年1回（9月）

### ②消防設備保守点検業務

外観及び機能保守：年2回（6月・12月）、総合保守：年1回（6月）、防火対象物点検：年1回（9月）

### ③自家用電気工作物保安管理業務

月次点検：需要設備2ヶ月に1回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）、年次点検：年1回（11月）

### ④清掃業務

床ワックス清掃：年4回（6月・9月・12月・3月）、ガラス清掃：年2回（6月・12月）

カーペット洗浄：年2回（8月・2月）

### ⑤ボイラー空調設備及び給湯ボイラー保守点検

ボイラー空調設備保守点検：年2回（7月・10月）、給湯ボイラー保守点検：年1回（7月）

### ⑥重油地下タンク清掃及び漏洩検査業務：年1回（7月）

### ⑦ステップリフト点検業務：年2回（7月・12月）

### ⑧ピアノ調律・点検：年2回（5月・10月）

### ⑨レジオネラ属菌分析：年1回（12月）

### ⑩自動ドア保守管理：年2回（7月、1月）

## ○消防訓練の実施

### 1回目

- ・期 日 平成26年8月8日（金）
- ・参加者 13名（職員9名、警備関係者2名、消防設備関係者2名）
- ・内 容 部分訓練（館内非常放送、避難誘導、消火訓練）

### 2回目

- ・期 日 平成27年3月2日（月）
- ・参加者 40名（職員12名、警備関係者2名、消防署員5名、施設利用者21名）
- ・内 容 総合訓練（通報、館内非常放送、初期消火、避難誘導、消火訓練）

## ○意見・要望等の状況（意見箱によるもの）

意見等総件数	内 訳	
	ハートフルに関する件数	その他
3	2	1

※「その他」については、内容により役場担当課へ対応依頼を図った。

※ 主な意見内容及び対応状況について、社協だよりへの掲載を図った。

#### (4) いきいきシルバーバンク事業

健康で働く意欲のある高齢者の経験や知識、技術を活かし、就労を通じて生きがいづくり、健康・福祉の増進を図るため、新規事業として事業展開を図った。事業初年度にあたり、就労希望者へ提供する就業として、町より階上岳登山道等の草刈り業務を受託し、事業の推進を図った。

○就業登録者 27名

○刈払機取扱安全講習会の開催

- ・期 日 平成26年8月25日(月)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大会議室)
- ・参加者 24名
- ・講 師 三八地方森林組合 森林整備部係長 鹿糠 昭吾 氏
- ・内 容 講義、刈払機取扱実技

○草刈作業路線

- ①登山口・石倉線(町道7,000m)
- ②寺下線(林道3,700m)
- ③寺下・土折線(町道600m)
- ④館神社歩道(トレイル500m)
- ⑤寺下灯明堂歩道(トレイル700m)
- ⑥上野・甘一線(トレイル500m)
- ⑦放牧場 他

○草刈作業状況

- ・作業日数 10日間(9月:7日間 10月:3日間)
- ・作業人員 述べ105名(就業登録者84名、現場管理者10名、事務局11名)

### 3. 福祉課題の把握

民生委員児童委員やほのぼの交流協力員、関係機関等の連携を図りながら、地域福祉活動を推進する中で、地域の福祉課題やニーズ把握に努めるとともに、介護保険サービスや給食サービス利用者のアンケート調査を実施し、課題やニーズの把握に努めた。

## Ⅱ 福祉教育・ボランティア活動の推進

### 1. 福祉意識の高揚と人づくり

#### (1) 第36回階上町社会福祉大会の開催

- 期 日 平成26年11月22日(土)
- 場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- スローガン 「ともに生き支えあう福祉のまちづくり」
- 参加者 216名
- 内 容 講演「光あるうちに」

講師：曹洞宗 常光寺 住職 西村 寿晃 氏

大会式典 社会福祉功労者表彰等(表彰者:伝達1団体、表彰4名、感謝6個人・3団体、福祉作文入選者11名)

社会福祉作文発表(最優秀賞) 発表者:村越新大(石鉢小6年)、水無萌瑛(階上中3年)

健康福祉劇「あんなことも、こんなこともあったなあ」 健康づくりサークルいちごに会  
ホープフルのぎく園作品展示即売、

## (2) 福祉サポーター養成講座の開催

地域における見守り支え合い等のボランティア育成と住民参加による地域福祉充実への理解を図るための養成講座を開催した。

回数	期日・場所	参加者数	講座内容	講師
1	平成 26 年 12 月 16 日 (火) ハートフルプラザ・はしかみ (大会議室)	13 名	講義 1「町の高齢者等の状況」 階上町の福祉に係る状況を学ぶ	階上町保健福祉課 主査保健師 佐々木 瞳 氏
			講義 2「認知症について」 認知症の方が安心できる地域づくりのための基礎知識を学ぶ	認知症の人と家族の会 青森県支部世話人代表 石戸育子 氏
2	平成 26 年 12 月 26 日 (金) ハートフルプラザ・はしかみ (大会議室)	13 名	講義 3「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーションの方法を学ぶ	青森県立八戸第二養護学校 教諭 石岡れい子 氏

## (3) 実習生の受入れ

訪問介護員実習生を受入れ福祉に関わる人材育成を図るとともに、実習指導をととして職員の専門性の向上に努めた。

## 2. 福祉教育の推進

### (1) ボランティア推進校事業の推進

○指定校 町内全小中学校 (小学校 6 校、中学校 2 校)

○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成 26 年 4 月 30 日 (水)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ (小会議室)
- ・参加者 11 名 (担当教師 8 名、会長、事務局 2 名)
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換

○活動状況

学校名	主な活動内容
石鉢小学校	○八戸第一養護学校との交流と学校だより等への掲載 ○見心園訪問 ○ほのぼの交流会をととした地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動、ベルマーク収集、プルタブ収集 ○太鼓部の地域行事への参加 (臥牛山まつり、いちご煮まつり、野場中夏祭り、臥牛苑敬老まつり、石鉢敬老会)
階上小学校	○学校だよりへの活動掲載 ○階上岳の清掃登山 ○学区のゴミ拾い、草刈り活動 ○臥牛苑、わらび苑でのえんぶり披露 ○ほのぼの交流会での高齢者との交流 ○えんぶりの披露 (臥牛山まつり、いちご煮まつり) ○老人クラブ会員とグラウンドゴルフを通しての交流 ○老人クラブ会員の指導のもと農業体験活動の実施 ○赤い羽根共同募金の募金活動 ○ペットボトル蓋の収集活動 ○八戸第二養護学校生徒との交流
赤保内小学校	○学校だより等への活動掲載 ○駒踊り発表会 ○高齢者疑似体験 ○赤保内駒踊り保存会との実技指導、交流、発表会 ○米づくり、畑作体験学習 ○福祉作文への取り組みと発表会の開催 ○祖父母参観日を通しての高齢者との交流 ○もちつき会を通しての地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○プルタブ、ベルマーク等の収集活動 ○読み聞かせボランティアとの交流 ○老人福祉施設への訪問
大蛇小学校	○学校だよりへの活動掲載 ○福祉作文の応募 ○ふのり体験等の各種体験活動 ○赤い羽根共同募金等の募金活動、プルタブ収集活動 ○校地内の草刈り ○大蛇駅舎、大蛇海岸の清掃 ○学習発表会を通しての地域住民との交流 ○地域行事での伝統芸能等披露 (大蛇三地区夏祭り、いちご煮まつり、大蛇三地区敬老会) ○夜間防火パトロール
道仏小学校	○学校だより等への活動掲載 ○福祉作文への取り組みと発表会の開催 ○高齢者疑似体験の実施 ○見心園への訪問 ○校地内の清掃 ○米作り体験学習 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○道仏神楽の実技指導をととしての交流 ○ユニセフ募金への協力

小舟渡小学校	○小学校だよりへの活動掲載 ○学校農園での地域住民との交流 ○学校周辺、海岸の清掃活動 ○見心園での交流活動 ○イカ捌き、ふのり採り等での体験学習 ○学校行事へ地域住民を招待し ての交流 ○緑の羽根、赤い羽根共同募金活動 ○プルタブ、アルミ缶の収集 ○沖揚げ音頭伝承 を通しての地域住民との交流 ○独楽作り等を通しての老人クラブ会員との交流 ○伝統芸能の 披露(いちご煮祭り)
階上中学校	○学校だよりへの活動掲載 ○学校環境整備 ○赤い羽根共同募金街頭募金活動 ○ペットボト ル蓋の回収 ○赤保内駒踊り発表を通しての地域住民との交流 ○気仙沼中学校との交流
道仏中学校	○赤い羽根共同募金等の募金活動、街頭募金活動 ○草刈り、花壇整備 ○古紙リサイクル、電気、 水道等資源の節約、ゴミの分別回収のよびかけ ○通学路、海岸、公共施設等の清掃 ○道佛神楽 発表を通しての地域住民との交流

#### ○高齢者疑似体験の実施

期 日	場 所	参加者
平成26年9月9日	道仏小学校	18名(道仏小4学年)
平成26年12月12日	赤保内小学校	33名(赤保内小4学年)

#### (2) 幼児と老人のふれあい事業

町内児童福祉施設(保育園4ヶ所)において、施設の行事等をととして地域の高齢者と幼児のふれあい交  
流を促進するとともに、施設の協力を得て、地区敬老会や町老人クラブ連合会スポーツ大会等における高齢  
者との交流活動の推進を図った。

##### ○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成26年4月30日(水)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(小会議室)
- ・参加者 6名(担当職員4名、事務局2名)
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換

#### ○活動状況

施設名	主な活動内容
石鉢保育園	夕涼み会、運動会、野場中地区敬老会、ハロウィン(学童クラブ)、生活発表会を ととしての交流
階上保育園	花植え・花壇の整備、運動会、地区敬老会(荒谷・大蛇・追越、小舟渡)クリスマス お遊戯会をととしての交流
はまゆり保育園	よもぎ団子づくり、運動会、ほのぼの交流会、もちつき会をととしての交流
道仏保育園	旧端午の節句、七夕のつどい、町老人スポーツ大会、運動会、榊及び小舟渡地区敬 老会、七五三詣り、クリスマス会、正月遊び大会等をととしての交流

#### (3) 第35回社会福祉作文の募集と文集「そよ風」の発行

○応募総数 60編(小学生42編、中学生18編) 町内全小中学校より応募

##### ○審査会の開催

- ・期 日 平成26年10月23日(木)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(小会議室)
- ・出席者 審査員5名、事務局2名
- ・内 容 委員長選出、入選作審査(最優秀等入選11作品を決定)

○入選作品を掲載する文集「そよかぜ」第35集を発行(200部)するとともに、最優秀作品の社会福  
祉大会での発表と社協だよりへ掲載(最優秀・優秀作品)し、児童生徒の福祉に寄せる思いの理解と啓発  
を図った。

### 3. ボランティア活動の推進

地域福祉活動を支えるボランティアの育成と活動参加の促進を図るため、講座を開催するとともに、活動したい人と活動をつなぐため、ボランティア団体・グループ活動情報登録や福祉施設等におけるボランティアニーズ調査を実施し、活動推進のための基盤整備を図った。

#### ①手話入門教室の開催

聴覚障害者への理解と福祉活動やボランティア活動への参加促進を図るため手話教室を開催した。

- ・期 日 平成26年9月14日から平成26年11月9日までの毎週土曜日（全8回）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・講 師 八戸市ろうあ協会 会員 上野 和代 氏他
- ・受講者数 5名（6回以上受講者4名に修了証交付）
- ・延べ受講者数 35名

#### ②ボランティアニーズ調査の実施

- ・調査対象 町内社会福祉施設、介護保険事業所等28ヶ所
- ・回答数 14施設・事業所

#### ③ボランティア保険の加入

- ・加入者数 342名

## Ⅲ 福祉情報の提供・総合相談・自立生活支援機能の充実

### 1. 福祉情報の提供

福祉活動や社協事業への住民の理解と参加を基本として地域福祉の推進を図るため、広報活動や啓発活動の充実を図った。

#### （1）広報誌「社協だより」の発行

社協活動や福祉活動への理解と啓発及び情報提供のため、広報誌として「社協だより」の毎月発行を図り広報活動の充実に努めた。

##### ○社協だよりの発行

- ・発行回数 毎月発行（年度内42ページ）
  - ・発行部数 53,640部（4,470部×12ヶ月）
- ※有料広告の掲載事業所の応募はなかった。

#### （2）社協ホームページの運用・更新

社協ホームページにより、インターネットによるタイムリーな事業や活動状況の周知を図った。（HPアドレス <http://www.shakyo.or.jp/hp/220/>）

#### （3）第2次地域福祉活動計画の周知

計画的な地域福祉推進のための第2次地域福祉活動計画の計画概要について、社協だよりへ掲載するとともに、社協ホームページへ計画書を掲載し住民への理解と周知に努めた。



## 2. 相談体制の充実

住民の抱える問題や悩み事が複雑多様化する中で、行政相談員・人権擁護委員及び関係機関との連携のもとに相談支援を図るとともに、高齢者相談窓口として町地域包括支援センターとの連絡調整を図りながら事業の推進を図った。また、専門相談のニーズに対応し隔月で弁護士による法律相談を実施し、相談者の抱える問題の解決に努めた。

- 相談員数 10名（民生委員1名、学識経験者9名）
- 相談所開設日数 48日（毎週火曜日定例相談所開設、毎月第3火曜日合同相談所開設、奇数月の第4火曜日法律相談所開設）
- 利用者数 34名（男性11名、女性18名、同伴者5名）
- 相談件数 34件（心配・合同相談：15件、法律相談：19件）
- 運営委員・相談員合同会議（事例研究含む）の開催
  - ・期 日 平成27年3月13日（金）
  - ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
  - ・出席者 15名（相談員9名、運営委員5名、会長）
  - ・内 容 平成26年度相談利用状況について、平成26年度相談事例について  
平成27年度相談所の運営について、平成27年度相談所開設日程について

### ○相談員研修

県社協相談技法研修会の参加

- ・期 日 平成26年11月28日（金）
- ・場 所 県民福祉プラザ
- ・出席者 3名（相談員2名、事務局1名）
- ・内 容 講演「地域活動における相談」  
講師：青森大学社会学部社会福祉学科 教授 藤林 正雄 氏

事例研究

- ① 児童に関すること
- ② 高齢者に関すること
- ③ 生計に関すること

### ○相談項目ごとの件数と処理状況

相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障害者（児）福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	計
取扱件数	2			2	8		5	1			12	2	1						1	34
処理状況	解決			1	4		1				5									11
	再来				1		3				2	2								8
	民生委員																			
	他機関	1			1	2		1			3		1						1	10
	その他	1			1		1				2									5

### 3. 自立生活支援の充実

#### (1) 給食サービス事業

一人暮らし高齢者等の食生活の支援と安否確認のため、週2回の給食サービスを実施するとともに、温かい新年を迎えられるよう年末年始給食サービスを実施し、ふれあいと交流を図りながら在宅生活の支援を図った。

○サービス実施回数	102回（水曜日51回、金曜日51回）
○サービス利用人数	17名（一人暮らし12名、その他5名）
○サービス利用延べ人数	732名（水曜日409名、金曜日323名）
○ボランティア延べ人数	265名（運転134名、補助131名）
○弁当依頼事業所	サポートセンター虹（八戸市）
○利用者アンケート調査の実施	調査対象者数：10名 回答者数：10名（回答率100%） 実施時期：平成26年7月 調査方法：聞き取り調査 ※調査結果は、集計表を対象者へ郵送し報告した。

#### ○年末年始配食サービス（12月31日実施）

75歳以上の一人暮らしの高齢者で、大晦日の年越しを一人で過ごされる方を対象に、ボランティアの協力を得ておせち料理の配食を実施した。

- ・利用者数 82名
- ・配食ボランティア 7名

#### (2) 福祉機器貸与事業

介護を必要とする高齢者や、重度障害者世帯等を対象に、福祉機器（介護用ベッド、車椅子）の貸出しを行い、介護者の介護負担の軽減を図るとともに、在宅での自立生活支援を図った。

##### ○利用状況

機器名	前年度末 機器台数	寄附受入 台数	廃棄処分 台数	年度末 機器台数	前年度末 貸出台数	貸出台数	返却台数	年度末 貸出台数
介護用ベッド	30	0	0	30	26	6	8	24
車椅子	59	5	0	64	43	12	17	38
エアーマット	1	0	0	1	0	0	0	0

#### (3) 日常生活自立支援事業

高齢や障害等による軽度な判断能力の低下に伴い、一人で生活することに不安を感じたり、日常的な金銭管理が困難な方を対象として、基幹的社協（八戸市社協）や関係機関、生活支援員との連携のもとに日常生活上の支援を図った。

- ・利用者数 4名
- ・生活支援員 2名

#### (4) 介護保険サービス事業等の推進

高齢者や障がい者の自立した在宅生活支援のため、保健・医療・福祉の関係機関並びに関係サービス事業所、町地域包括支援センターとの連携のもとに、利用者本位のサービスとして事業の推進を図るとともに、サービスの質向上と事業の周知・PRに努めながら事業推進を図った。

##### ①居宅介護支援事業

- 介護支援専門員の配置 4名（専任1名、兼任3名）
- ケアプラン作成実利用者数 51名（男性19名、女性32名）
- ケアプラン作成延べ利用者数 423名
- 予防ケアプラン作成実利用者数 3名（男性1名、女性2名）
- 予防ケアプラン作成延べ利用者数 23名

○要介護認定調査件数	53件
○利用者アンケート調査	調査対象者数 39名
	回答者数 26名（回答率66.7%）
	実施時期 平成27年1月
	調査方法 調査票の郵送・聞き取り調査
	※調査結果は、集計表を対象者へ郵送し報告した。

## ②訪問介護事業（特定事業所加算Ⅱ算定）

○訪問介護員数	10名（常勤3名、登録型7名）
○実利用者数	46名（男性11名、女性35名）
○年度内利用者合計	359名
○延べ利用日数	4,055日
○延べ利用回数	5,892回
○延べ利用時間数	4,891時間21分
○実習生の受入れ	3名（八戸社会福祉専門学校生徒3名）
○実習日数	6日
○利用者アンケート調査	調査対象者数 35名（介護保険利用者31名、障害福祉サービス利用者4名）
	回答者数 25名（回答率71.4%）
	実施時期 平成27年1月
	調査方法 調査票の郵送・聞き取り調査
	※調査結果は、集計表を対象者へ郵送し報告した。

## ③居宅介護事業（障害福祉サービス）

○実利用者数	4名（視覚障害1名、上下肢機能障害2名、精神障害1名）
○年度内利用者合計	41名
○延べ利用日数	152日
○延べ利用回数	152回（通院介助12回、家事援助140回）
○延べ利用時間数	224時間（通院介助31時間30分、家事援助192時間30分）

## ④苦情解決第三者委員会の開催

- ・期 日 平成27年3月27日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（応接室）
- ・参加者 6名（委員3名、会長、事務局2名）
- ・内 容 苦情解決の取り組み状況について  
苦情解決の実施体制について  
苦情・要望の受付状況について  
次期の任期について

※平成26年度の第三者委員会への苦情申し出はなかった。

## （5）各種資金貸付事業の推進

低所得世帯や高齢者世帯、障害者世帯等の日常生活上の経済的支援と自立に向けて、民生委員や県社協及び町担当課との連携のもとに、資金貸付事業の対応を図るとともに、償還滞納者への督促や償還面接、訪問督促等を行いながら償還促進に努めた。

### ①たすけあい資金の貸付

○前年度末貸付原資金額	7,606,482円
○前年度末貸付金額	3,349,914円（54件）
○本年度貸付金額	160,000円（4件）
○本年度償還金額	306,000円（5件）
○本年度末貸付金総額	3,203,914円（53件）
○本年度末貸付原資金額	7,603,098円

## ②高額療養費資金の貸付

○前年度末貸付原資金額	4, 190, 836円
○前年度末貸付金額	772, 000円 (3件)
○本年度貸付金額	0円
○本年度償還金額	10, 000円
○本年度末貸付金総額	762, 000円 (3件)
○本年度末貸付原資金額	4, 190, 836円

## ③生活福祉資金の貸付

○本年度決定金額	103, 000円 (緊急小口資金2件)
○利用件数	49件 (教育支援資金23件、緊急小口資金9件、離職者支援資金1件、総合支援資金15件、福祉資金1件)

## ○償還状況

区分 資金種類	償還計画額			償還実績額			償還率 B/A (%)
	元 金 (A)	貸付利子	延滞利子	元 金 (B)	貸付利子	延滞利子	
総合支援資金	6,555,050	324,616	36,777	364,070	18,000	0	5.55
福祉資金	35,080	898	404	23,280	480	0	66.36
教育支援資金	5,776,260	0	1,037,789	2,835,510	0	0	49.09
緊急小口資金	477,750	0	135,493	185,370	0	8,011	38.80
離職者支援資金	2,157,600	231,470	166,009	100,440	11,230	0	4.66
合 計	15,001,740	556,984	1,376,472	3,508,670	29,710	8,011	23.39

## ○貸付調査委員会 (たすけあい資金貸付運営委員会) の開催

- ・期 日 平成26年6月23日 (月)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ (小会議室)
- ・参加者 8名 (委員5名、会長、事務局2名)
- ・内 容 委嘱状交付、委員長選出  
委員会の目的・役割について  
資金種類・内容について  
資金利用状況について

## IV 災害時支援体制の充実

災害ボランティアセンターの運営に関わるボランティア並びに被災者への救援活動を行うボランティアとして必要な知識を習得し理解を深めるための講座を開催するとともに、災害ボランティア及び災害ボランティアセンター運営スタッフ登録要綱を整備し、登録者の募集を図った。

## ○災害ボランティア講座の開催

- ・期 日 平成27年2月24日 (火)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ (大会議室)
- ・参加人数 20名
- ・内 容 講演「災害ボランティアと運営スタッフの役割」  
グループワーク「避難所運営ゲーム (HUG)」  
講師：南部町社会福祉協議会 松本 晃一 氏

## ○災害ボランティア等登録状況

- ・災害ボランティア登録者 2名
- ・災害ボランティアセンター運営スタッフ登録者 2名

## V 社協の機能・体制強化

### 1. 社協組織の強化

専門部会や各委員会、幹部会、理事会及び評議員会での協議を図り機能の充実に努めるとともに、地域福祉の推進機関として、活動推進の役割を期待されている中で、理事及び評議員の定数の見直しなど機動性を発揮できる組織体制に向けての基盤整備を図った。

### 2. 財政基盤の整備

#### (1) 社協会員の加入促進

各地区とも区長、班長の方々のご協力をいただき、社協事業の理解と周知を図りながら会員加入の促進に努めた。また、町内法人・事業所の団体会員加入の促進に努めた。

##### ○会員数

会員区分	平成26年度	平成25年度	比較増減
普通会員 (1,000円)	2,702	2,729	△27
賛助会員 (2,000円)	64	57	7
特別賛助会員 (5,000円)	28	31	△3
団体会員 (3,000円)	39	41	△2
合 計	2,833	2,858	△25

#### (2) 公費助成の確保

社協が公共性の高い地域福祉推進の中核的組織であることに鑑み、地域福祉推進のための補助金・受託金について、町の理解と公費助成の継続的交付のための働きかけを行った。

##### ○補助金、委託金に係る陳情

- ・期 日 平成26年12月22日（月）
- ・場 所 役場応接室
- ・出席者 8名（町長、副町長、正副会長、常務理事、保健福祉課長、事務局）

#### (3) 共同募金運動への協力

階上町共同募金委員会を中心として、共同募金運動の趣旨や配分事業の周知と理解を図りながら、地域福祉活動を支える募金運動への協力を図った。

##### ○目標額 3,060,000円

##### ○募金実績概要

募金種別	実績額
戸 別 募 金	2,526,030円
法 人 募 金	368,000円
学 校 募 金	59,209円
街 頭 募 金	137,863円
職 域 募 金	10,882円
そ の 他	85,521円
合 計	3,187,505円

### 3. 職員研修の充実等

社会福祉援助者としての職員の資質向上を図るため、県社協や郡社協主催の研修会をはじめ外部研修等への積極的な参加を図るとともに、自己評価の実施による課題把握や毎月開催した職員会議における事業や福祉サービス向上のための協議検討等をととして職員の専門性向上に努めた。

#### ○職員会議の開催

毎月1回（12回開催）

#### ○社協自己評価の実施

評価方法：青森県市町村社会福祉協議会自己評価指針により評価を実施した。

評価者：正職員全員（8名）

実施時期：平成26年12月（自己評価指針評価シートによるチェック）

平成27年1月～3月（評価シートの集計、評価まとめ）

#### ○外部研修参加状況

事務局職員 26回

- ・全社協関係（社協活動全国会議）
- ・県社協、県関係
  - 生活福祉資金貸付事業担当者研修会
  - 福祉サービス苦情解決関係者等研修会
  - 新会計基準移行支援研修会
  - 県防災ボランティアコーディネーター養成研修会
  - 生活困窮者自立支援制度セミナー
- ・県市町村社協連絡会関係
  - 役職員等研修会
  - 三八ブロック職員研修会
  - 市町村社協役職員セミナー
- ・郡社協関係
  - 郡内社協会長、幹部職員研修会
  - 郡内社協職員研修会
  - 災害ボランティアセンター受付訓練 他

介護事業職員 27回

- 介護支援専門員更新研修
- 介護サービス情報の公表制度「10のテーマに係る研修会A～Dコース
- 介護スキルアップ研修「福祉用具を用いた起居、移乗」、「褥瘡予防とケア」
- 社協のための介護サービス管理運営セミナー
- 郡内社協介護事業職員研修会
- 認知症キャラバン・メイト養成研修
- 県障害者虐待防止・権利擁護研修会
- 県介護予防支援従事者研修会
- 町介護保険事業所連絡会情報交換会（6回） 他